お客様保管用

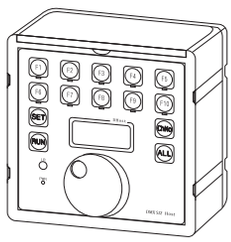
取扱説明書 LEDIUS

TAKASHO DIGITEC

HMC-CN1W

T-0111130-DI

HMC-CN1W
DMX調光コントローラー



※施工後は必ず施主様に取扱説明書をお渡しください。

この度は、当社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この説明書は、本商品の組立方法、使用方法、注意事項等について記載しています。本商品のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから、正しくお使いください。
また、お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全にお使いいただくために

ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。取扱説明書の内容から逸脱した行為による不具合や事故の発生については、責任を負いかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

⚠ **警告** 誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠ **注意** 誤った取り扱いをすると、軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。

⚠ 警告

- この器具は屋内用です。 冠水の恐れのある場所、腐食性ガスの発生する場所、振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。このような場所で使用すると故障や、感電、火災などの原因となります。
- 布や紙など、燃えやすいものをかぶせないでください。
- 金属やゴミを差し込まないでください。（器具のすき間やソケット部へ、ヘヤピンや針金、可燃物などを差し込まないでください）
- 電源コードが傷んだ状態では使用しないでください。
- 異常時は電源スイッチを切ってください。（煙が出たり、異臭がしたら、すぐにスイッチを切ってください）
- お客様自身で分解、改造は絶対にしないでください。
  この商品は交流100V～240Vを使用します。 接続には電気工事有資格者による電気工事が必要になります。
- ぬれた手で触らないでください。

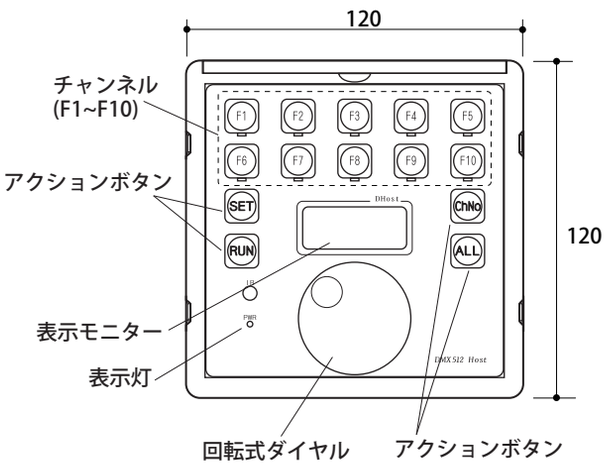
⚠ 注意

- この商品は電気製品であり永久には使用できません。
- この商品を施工する場合は、メンテナンスを考慮した施工を行ってください。
- 40℃以上になる環境下では使用しないでください。
- 強い振動、衝撃のある場所で使用しないでください。
- 引火する危険のある場所で使用しないでください。
- コードを無理に引っ張らないでください。
- 給湯器、空調機器の排気が直接商品に当たらないように施工してください。
- 殺虫剤や苛性ソーダ、塩酸などの薬品を商品にかけないでください。
- 目的以外の使用は絶対にしないでください。
- 無理な荷重をかけないでください。
- 器具を水洗いしないでください。
- 国外で使用しないでください。
- 水などの液体につけないでください。
- 各部品の尖った部分で手などを傷つけないようにしてください。
- 長期間使用しない場合は電源スイッチを切ってください。
- 商品が破損した場合はすぐに施工店に連絡してください。
  破損したままで使用すると事故の原因になります。

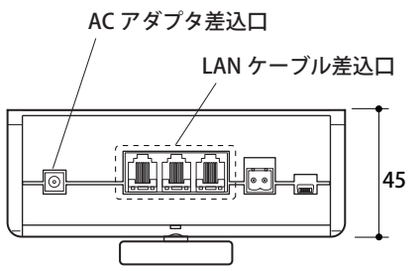
1 各部名称

■単位：約 mm

【商品正面】



【商品上面】



■付属品：LAN ケーブル ×1

足りない場合は市販品を使用してください。

2 施工方法

施工前の確認

※器具の取り付けに関しては、必ず電気工事有資格者が工事を行ってください。

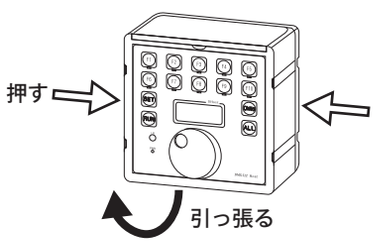
○施工を開始する前に、商品が正常に動作することをあらかじめ確認してください。

○器具本体の重量に十分耐えられるように、取り付け部分の強度を確保してください。

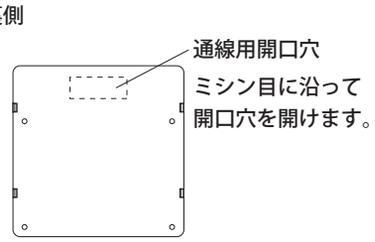
○取り付け部分が十分に乾燥していることを確認してください。

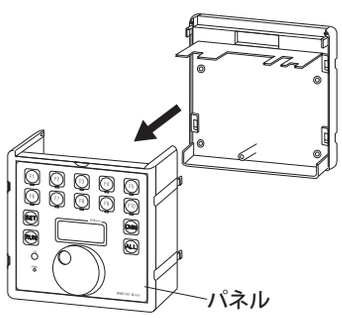
1 コントローラー本体からパネルを外します 【図Ⓐ】

パネルの側面を少し押し上げ下部を手前に引っ張り、本体からパネルを取り外してください。
次に、本体裏側のミシン目をニッパーやドライバー等で通線用開口穴を開けます。



■本体裏側





2 施工方法

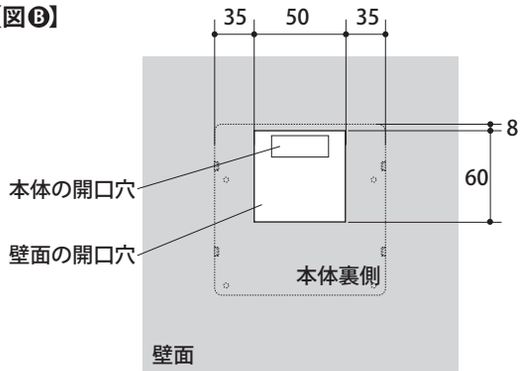
2 通線用開口穴を開けます【図Ⓑ】

壁面に通線用の開口穴を、本体の開口穴に沿うように開けます。

⚠ ご注意

壁面の開口穴の大きさはACアダプターが通過できるよう考慮してください。**【図Ⓒ】**

【図Ⓑ】

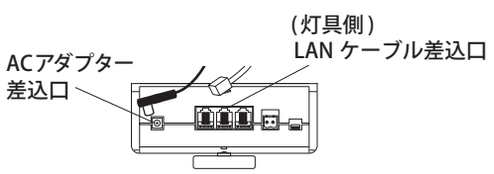


3 コントローラー本体を壁に取り付け、電源線、LAN ケーブルを接続します

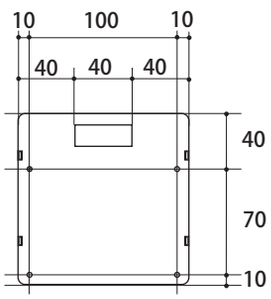
本体を壁面の開口穴に沿うように取り付けます。
ACアダプタを差し込み、ACプラグを接続します。
灯具からのLANケーブルコネクターを差し込みます。

⚠ ご注意

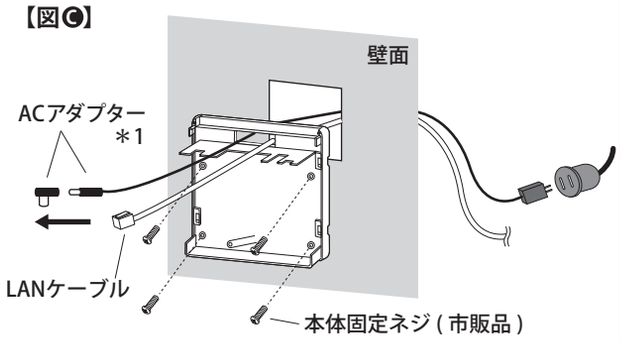
壁面に取り付ける前に、ACアダプター、灯具のLANケーブルを、本体裏側の開口穴に通しておいてください。**【図Ⓒ】**



■取付けピッチ



【図Ⓒ】



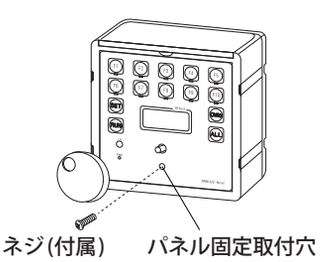
＊1 付属のＬ型ジョイントに挿し込んでください。

4 本体のパネルを装着します【図Ⓓ】

装着手順はパネルを外した逆順で行ってください。

パネルを固定するには回転式ダイヤルを引き、取り外します。
付属のネジを使用して固定し、回転ダイヤルを取り付けます。

【図Ⓓ】

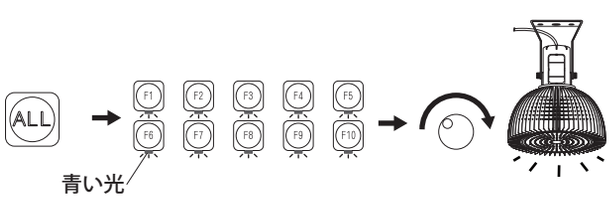


5 点灯確認をします

灯具への接続については灯具の取扱説明書を参照してください。

●DMXを使用したライト点灯確認方法

ALLボタンを押し、F1~F10ボタンが青く光っていることを確認の上、回転式ダイヤルを回し点灯確認を行ってください。

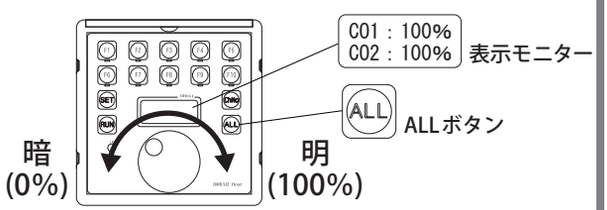


3 操作方法

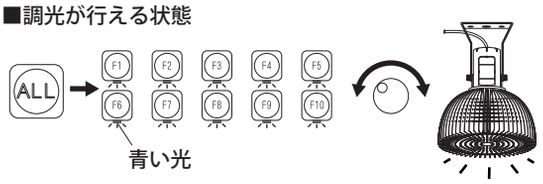
●基本操作

○ALL ボタンを押すと照明の点灯 / 消灯が行えます。
○ALLボタンを押すと F1 ～ F10 ボタンが青く光り、調光が行える状態になります。もう一度押すと F1 ～ F10 ボタンの光が消え、調光調色が行えない状態になります。
○ALL ボタンを2秒以上押すと自動に全点灯 (100%)、もう一度 2 秒以上押すと全消灯 (0%) になります。

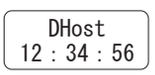
回転式ダイヤルを回し調節します。



■調光が行える状態



■調光が行えない時の表示モニター



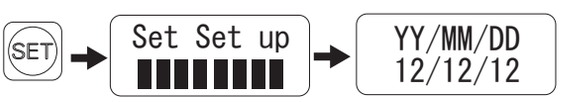
■アイコン説明

回転式ダイヤルを回転して選択します。

回転式ダイヤルを押すと決定、実行します。

●本体時計設定

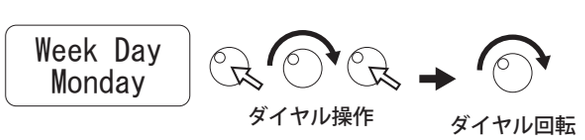
本体内部の日時を設定します。
SETボタンを1秒以上押すと、日時設定画面になります。



1. ダイヤル操作 (※ 1) でカーソルを動かし、日付を設定します。

2. 日付設定後、ダイヤルを回転させると次の設定画面へ移動します。

3. ダイヤルを回転させ、次の設定画面へ移動し、ダイヤル操作にて曜日を設定します。
ダイヤル操作をし、時間を設定します。



3 操作方法

4. ダイヤルを回転させ、「MaxPG_CH 画面」で「010」、「RGBLamp画面」で「No」になっていることを確認の後、SET ボタンを押すと「Save 画面」まで進みます。
設定に間違いがなければ、OK を選択し、ダイヤルを押し Save を実行します。

4.

⚠ ご注意

設定したい項目にダイヤルを回してカーソルを合わせ、ダイヤルを押すとカーソルが点滅します。
ダイヤルを回転させ希望の数字にし、ダイヤルを押すと設定できます。

●チャンネル設定登録

好きな明るさと色味を、チャンネルにて登録しておくことができます。(F1～F10ボタン対応)
最大で10パターンの登録が行えます。

例）F1に登録する場合

1. 好きな明るさに設定します。
(4ページ ●基本操作参照)

2. SETボタンを押し、登録したい箇所(F1～F10)のボタンを押します。

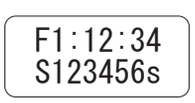
3. 「自動動作設定画面」が表示されます。

4. SETボタンを押すと「Save 画面」になりますので、OKを選択してSave を実行してください。
設定完了です。

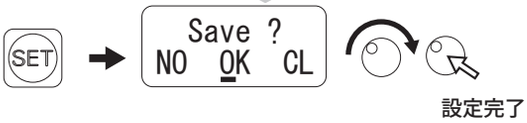
1.

2.

3.



4.



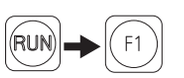
設定完了

⚠ ご注意

調光する場合は、ALLボタンを押し、F１～F10ボタンのランプが全て青く光っていることを確認の上、操作してください。F１～F10ボタンのランプが消えていると調光することが出来ません。
(4ページ ●基本操作　参照)

●チャンネル設定呼び出し方法

F１～F10ボタンに登録した設定を呼び出します。
RUNボタンを押し、呼び出したいF１～F10ボタンを押します。



※ここでは F1 に設定

3 操作方法

●自動点灯/消灯設定

時間設定に従い、自動的に動作を行います。

例）土、日曜日は点灯させず、その他の曜日は9時点灯/20時消灯に設定

⚠ ご注意

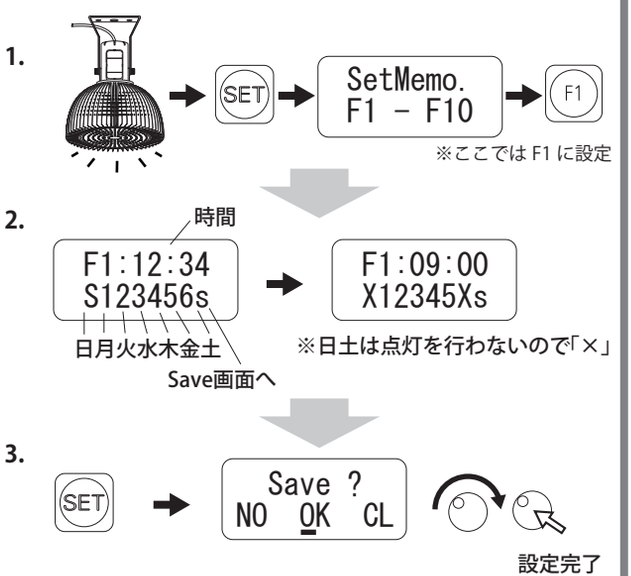
１つのチャンネルに登録することができるのは、１つの設定のみです。
(点灯 / 消灯、同時に登録する場合は別々に登録する必要があります。)

◆設定１：月～金曜日、9時点灯を設定します

1. 設定したい希望の明るさにし、SETボタン、F1~F10(登録したい場所)の順で押します。
(4ページ ●チャンネル設定登録参照)

2. 時間と曜日を設定します。設定しない曜日は、ダイヤル操作で選択し「×」に設定します。

3. SETボタンを押すと「Save 画面」になりますので、OKを選択してSave を実行してください。
設定完了です。



◆設定２：月～金曜日、20時消灯を設定します

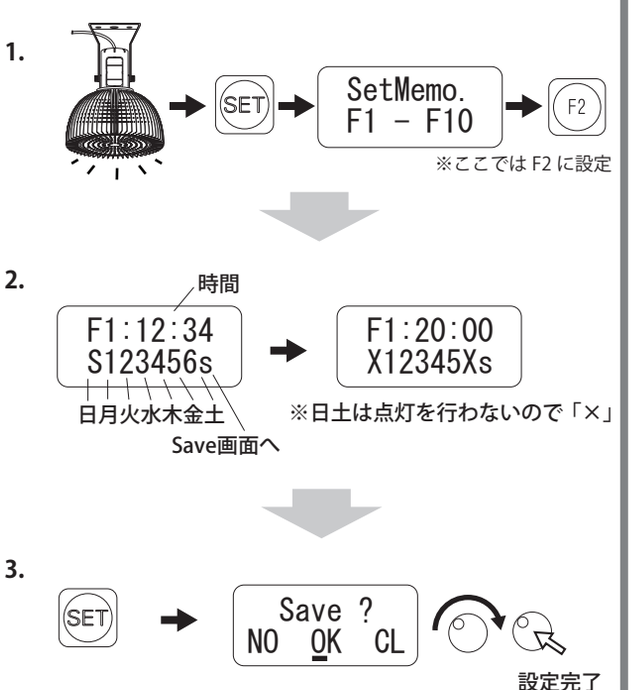
1. 明るさを0%に設定を行い、SETボタン、F1~F10(登録したい場所)の順で押します。
(4ページ ●チャンネル設定登録参照)

⚠ ご注意

前操作で登録したチャンネル以外で登録してください。

2. 時間と曜日を設定します。
設定しない曜日は、ダイヤル操作で選択し「×」に設定します。

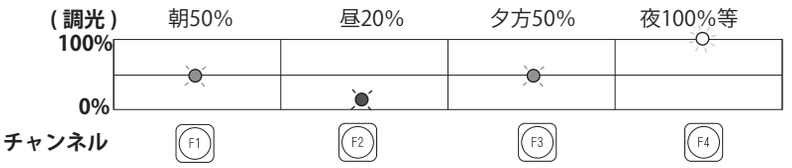
3. SETボタンを押すと「Save 画面」になりますので、OKを選択し Saveを実行してください。
設定完了です。



3 操作方法

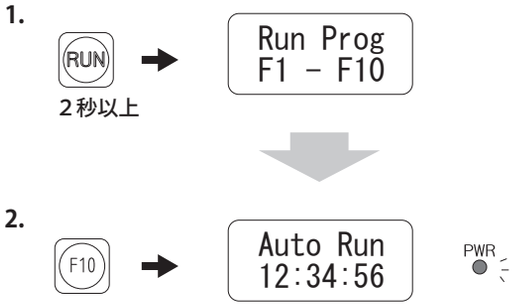
ポイント

調光設定を追加することにより、細かい演出を行うことができます。
(最大10パターンの設定が行えます。)
例）朝50%、昼20%、夕方50%、夜100%等



●自動動作実行設定

1. RUNボタンを2秒以上長押ししてください。
「Run Prog画面」が表示されます。
2. F10ボタンを押すと表示灯が緑から赤に切り替わります。
「Auto Run画面」になり、設定した自動動作が実行されます。



ご注意

表示灯が緑色だと自動動作が実行されません。
赤色に点灯されているか確認してください。

ポイント

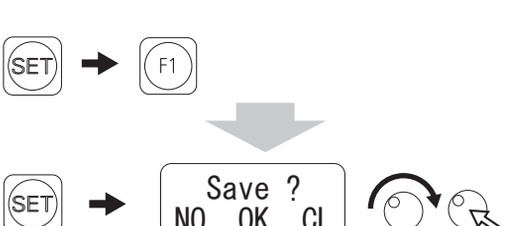
自動動作実行設定を解除する場合はALLボタンを押すか、またはダイヤルを回転し、表示灯が緑色になったことを確認してください。

●自動動作設定内容確認

SETボタンを押し、ダイヤルを回転させると
表示されます。

●自動動作設定解除方法

1. SETボタンを押し、設定を解除したいF1～F10ボタンを押します。
2. SETボタンを押して「Save 画面」を表示させます。
ダイヤルを回転しCL(クリア)に合わせ、ダイヤルボタンを押し、解除します。



3 操作方法

＊灯具を個別に調光する場合

灯具にチャンネルナンバーを設定することにより、チャンネルナンバー個別の調光を行うことができます。
(※操作方法は4ページ以下を参照してください。)

●チャンネルナンバー設定方法

あらかじめ灯具本体にある、チャンネルナンバーを設定しておきます。
(詳しくは高天井用LED照明(HMC-N23/24SC:別売)の取扱説明書を参照してください。)

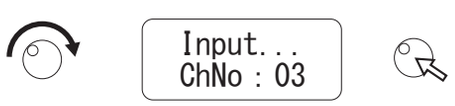
●チャンネルナンバー呼び出し調光方法

個別に灯具を調光します。
全消灯(0%)していることを確認の上、操作します。
(F1～F10ボタンの青い光が消えている状態)
点灯している場合はALLボタンで消灯してください。

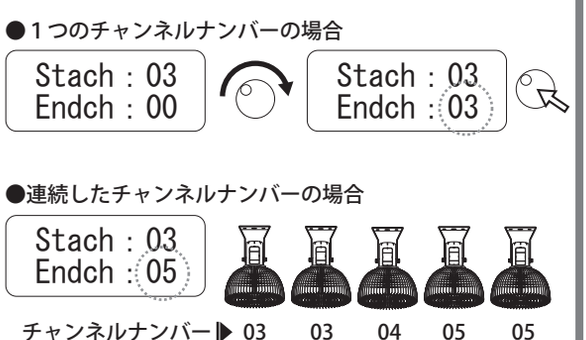
ここでは灯具を
チャンネルナンバー 03
に設定したとします。

1. ChNoボタンを押すと､「Input 画面」になります。

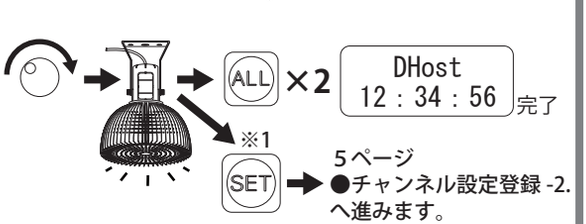
2. ダイヤルを回転し調光したい灯具のチャンネルナンバーを選び、ダイヤルを押します。



3. 「Stach00 Endch00 画面」になるので、1 つのチャンネルナンバーのみ調光する場合は、同じチャンネルナンバーを選びダイヤルを押します。
また連続したチャンネルナンバーの場合は、まとめて調光することができます。



4. ダイヤルを回転させ、お好みの明るさにしたら、ALL ボタンを 2 回連続で押し「DHost 画面」にし、調光完了です。



ポイント

※1
ALLボタンを押さずにSETボタンを押すと、引き続きチャンネル登録(自動動作)をすることができます。
(5ページ●チャンネル設定登録-2.へつづく)

3 操作方法

●チャンネルナンバー01~10について

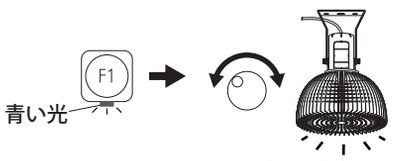
チャンネルナンバー01～10に関しては、F1~F10ボタンに対応しています。

8 ページ●チャンネルナンバー呼び出し調光方法のように、「Input画面」にしなくても、F1 ～ F10 ボタンを押すことで、呼び出すことができます。

全消灯(「DHost画面」)時に、F1~F10ボタンを押すか、または、全点灯時に調整しないF1~F10ボタンを押し青い光を消し調光を行ってください。
※下図参照

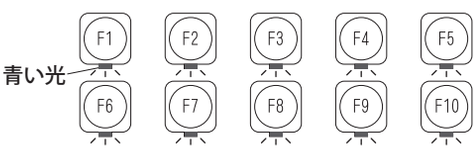
F1＝チャンネルナンバー 01
F2＝チャンネルナンバー 02
F3＝チャンネルナンバー 03...

例) ここではチャンネルナンバー 01の灯具の場合

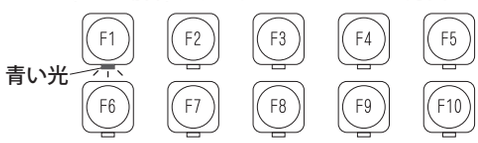


チャンネルナンバー 01の灯具

F1~F10 全てのボタンが青く光っている状態
→全灯具同時に調光



各 F1~F10 ボタンのみ青く光っている状態
→(この場合)チャンネルナンバー01の灯具のみ調光



●灯具のチャンネルナンバーを確認したい時

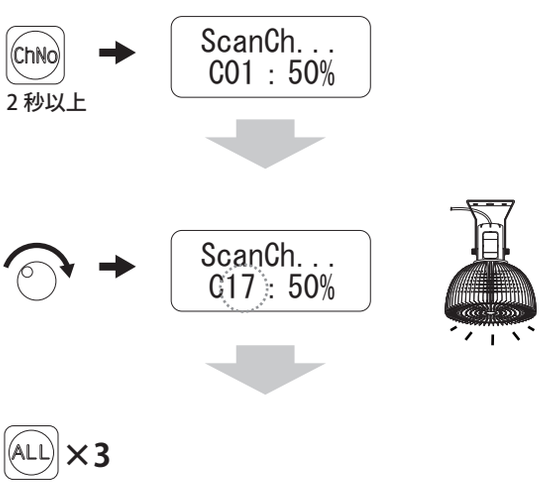
灯具に設定したチャンネルナンバーをお忘れになった場合などにご利用ください。

例) ここではチャンネルナンバー 17 に設定したとします。

1. ChNoボタンを 2 秒以上押すと、「Scan 画面」になります。

2. ダイヤルを回転させ、灯具のチャンネルナンバーの番号にくると、50%で点灯します。

3. ALL ボタンを 3 回押し終了します。



4 日常のお手入れ

汚れが少ない場合は、水に濡らした毛先の柔らかい布やタオルなどでふいた後、乾いた布で水分をふき取ってください。また、汚れがひどい場合には、中性洗剤を水で薄めたものを使用し、必ず洗剤が残らないように水をしめらせた毛先の柔らかい布やタオルなどでふいた後、乾いた布で水分をふき取ってください。（シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください）

5 故障かなと思ったらご確認ください

○表示灯が点灯しない時は以下の点を参考にお調べください。
→コードが正常に接続されていますか。
→電源がはいっていますか。
○その他の故障の時は電源を切り、販売店、当社へご相談ください。

6 廃棄について

ご不要になった商品は、地域の条例等にしたがって正しく処分してください。

7 仕様

品　番	材　質	外形寸法 (mm)	重量 (g)
HMC-CN1W	ポリカーボネート	W120×D45×H120	約 247

部品の形状、使用などが出荷時期によって、予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

HMC-CN1W

保証書

■保証期間 より1年間有効	■品番
■ご住所(〒　　)	■お名前
■TEL. (　　)	■販売店名

《保証規定》

■ 無償サービス案内

本商品を取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料修理、または無償交換させていただきます。
これらの無償サービスをご依頼になる場合には、販売店にお申しつけください。

■ 有償サービス案内

保証期間内でも次の場合には原則として、サービス料金(修理代、部品代、出張費用など)が発生します。

・天災地変(火災、塩害、ガス被害、地震、風水害、落雷、異常電源)、並びに紛争や暴動により故障した場合
・取付後使用上の不注意(移動、落下、衝撃、破損、無理な操作など)により故障した場合
・使用電源の異常及び接続機具の不良により故障した場合
・使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
・本書のご提示がない場合
・本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

※本書は日本国内においてのみ有効です。
※本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
※この保証内容は、ここに明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証内容によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきましても、お買い上げの施工店または当社支店、営業所にお問い合わせください。

◆お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

MADE IN TAIWAN

株式会社タカショーデジテック
■本　　社:和歌山県海南市南赤坂20-1　〒642-0017　TEL.073-484-3618
■東 京 支 店:東京都千代田区三崎町3-2-14 TC水道橋ビル　〒101-0061　TEL.03-3238-0532
■滋賀営業所:滋賀県草津市東草津1-4-53 吉田ビル3-2　〒525-0033　TEL.077-566-3544
URL: http://takasho-digitec.jp

商品についての技術的なお問い合わせ専用ダイヤル
タカショーデジテック
テクニカルサポートデスク
TEL. 073-482-2424(代)
受付時間/月～金　AM9:00～PM5:00
(土、日、祭日、GW、夏期・冬期休暇を除く)